

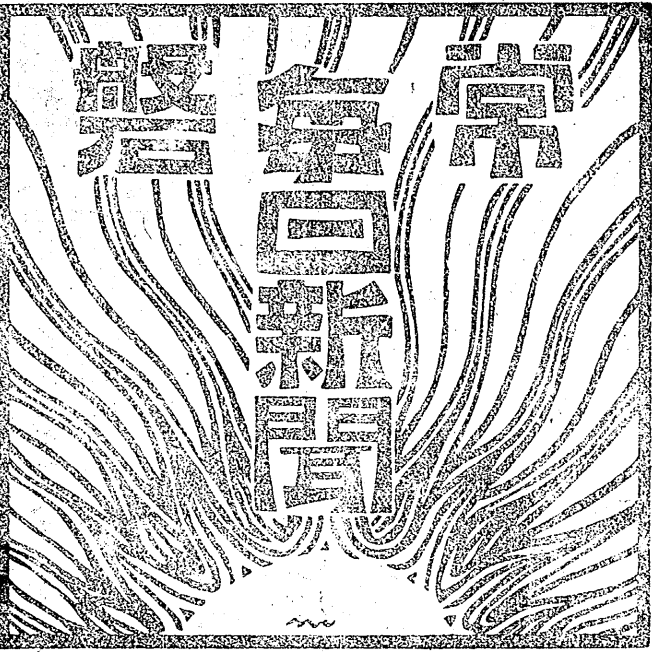
白土岩石材販賣  
 小泉岩材所  
 諸花岡石材所  
 御注文次第迅速配達仕候  
 平町月見町  
**喜多林之助**

**迅速**  
 貸切自動車  
 電話四十七番  
 澤芹自働車部  
 忠正澤芹主  
 女中高給ニテ募集  
 但シ十七歳以上  
 平町月見町

京都産出瓦斯販賣 有聲座席  
 コーラス特約販賣  
**透味パン**

**赤心堂**  
 病院  
 平町田町  
 電話四七五番

淋病 婦人病  
 包專 門  
 門包 門  
 院病 村松  
 部科 外  
 療間



發行兼編輯人 川崎文治  
 本社下町番地(電話六三〇番)  
 印刷所 常盤毎日印刷所

刊夕日六月三

**香りの良い茶**  
 森永宇治がほる  
 百二十匁入……八十五銭  
 七十匁入……五十銭  
 四十匁入……三十銭  
 實用と経済とを兼ねたる徳用宇治茶の香り高く  
 御茶漬用として好適です  
**マツモトヤ**  
 平町四丁目 電話二四一番

愈々天下に輝く舶來に勝る  
**和製のラヂオを以つて**  
 郷土の新春を訪れて居ります  
 今や世界的マツタの最も新しい製品三球再震式無線電  
 話受信機サイモホン型が各都市に申迄も  
 なく山間僻地からもモレ來る様になりました、皆様の  
 高價なものよりも安價でよく用ゆるマツタのラヂオを  
 御愛用の上楽しい笑聲を和して下さい  
 代價壹台は僅に金貳百圓也で附屬アンテナ共一  
 式附きます  
 常盤線平町四丁目十五番地  
 電話一八八番 磐城工業商會  
 中村佐治助

うごん。そば  
 うなぎ。天井  
 親子井五もく  
**まっや**  
 平町長橋町

平名形  
 花の餅  
**あん餅で**  
**東北一……**  
 鐵道省御用舗  
 花澤四良司菓子店

平町長橋町  
**吉田眼科醫院**

お出の節御特参下さい  
 どんな催しでせう  
 お遊びに御出で下さい  
**特遊券**  
 有効期間三月三十日迄  
 各校でお幾人様にも共用できます  
 切取  
 平町松葉園池端  
**山下和**  
 電話三六番



**卒業生ニ告グ**  
 三月八日午前十時第三十六回卒業式ヲ舉  
 行シマスカラ御臨席下サイ  
**福島縣立磐城中學校**

品質優良 量多  
**関内精米所**  
 平町長橋電話呼出一六〇番  
 御文少多ハ拘ラズ早速配達マシマス  
 是非一度御試シ願ハス  
**磐城共濟病院**  
 院長醫學博士 助川喜四郎  
 副院長醫學博士  
 醫學博士 藤井秀一  
 醫學博士 竹内俊一  
 醫學博士 小池徳造  
 醫學博士 近藤健吉  
 醫學博士 河合健吉  
 耳鼻咽喉科醫學博士  
 醫學博士 松本清松  
 醫學博士 澤口孝治  
 藥劑士 吉本潤家  
 顧問醫學博士 大瀧

**野崎君に呈す (三)**  
 川崎文治

次に足下の所謂不當支出なるものを明らかに解剖して見やう。足下は曰く「大正十三年六月十八日水利権問題に付知事に陳情の爲め伊坂町長、水道課長、町會議員十名出席し福島市に五泊六日間の旅費日當合計金六百圓を費消し又兩三日を経て井上町議は若松市に出張し其地仙台、東京方面に出張の旅費日當は莫大なるものにて其支給額は規定の通りなるも一つの陳情に云々」  
 此點は殆んど議論の餘地がない、何故となれば、足下が「其支給額は規定の通り」と是れを認めて居るからである、規定の通りである以上不當支出と見られべき道理がない、唯五泊六日が暇取り過ぎたと云ふ事であれば、いさゝか徒勞の観あるも事のついでに余の知り得た範圍内に於て説明を加へる。  
 即ち此際陳情は知事一人に止まらず内務部長、土木課長、或ひは仙台の逓信管理局長、其他一々面接し、町の重大問題であるの故を以て委曲を盡すの必要があつた、又其際の井上町議の若松行は縣參事會員として出納検査に從つた爲めであるといふ、要するにかゝるべき費用がかつたのであつて微塵も不審な點はない。  
 然れ共足下よ、斯くの如き費用を投するの止むなきに至つたは何が爲めであるか、是れ取りも直さず足下が其因を爲して居るのである、即ち足下等は平町の意命財産に大なる脅威を與ふべき大瀧發電所計畫し暗々裡に水利権の許可を握つた爲めである、寧ろ足下とては事此處に至らぬとて禍の基に謝すべきであらう、然るに何んぞ恥臭さ虫己れの臭さを忘れて徒らに人を誑かす言を語同断の態度と云ふべきである。

### 本大に懸賞の

本社主催の大懸賞、有聲座連続上場中の「ライオンマン」に活躍せる假面の怪人に關する解答は豫想外の巨數に達し目下整理中であるが當選者の抽籤は本月中旬頃執行すべく其日時及び方法等は追つて發表する

### 築立つ若人

校門を。 優良生徒や其他

- 福島縣立磐城中等學校第廿六回卒業證書授與式は八日午前十時より同校講堂に於て舉行縣より知事代理人として大久保學務課長臨席するが本年度卒業生は百卅四名中平子一港は學業操行優良生徒として縣より表彰さるゝ筈である
- 一、學業操行優良生徒(一名)平子一港
  - 一、本學年間學業成績進歩生徒(二名)菱沼繁三、鈴木寛
  - 一、在學五ヶ年間精勤生徒(十四名)菱沼繁三、石井馨、若松政次、平子一港、高木市五郎、四家康、永山早苗、鈴木寛、大平清太郎、春日三三、濱田美榮、森下熊市、渡邊清美、永山修介
  - 一、本學年間精勤生徒(十二名)根本重也、鈴木吉人、鎌倉富夫、田久義光、大越一男、佐藤賢男、只野一郎、須藤積彌、高木清志、久保木重雄、鈴木定光、山下卓
  - (卒業者氏名)石川伊藤藤、石井馨、石川精一郎、原田倫、長谷川叶、長谷川榮、蓮見不二男、新妻芳夫、新妻司郎、新妻恵男、蓬來信、星野二郎、本城武、豊田庸一、戸田満次郎、沼田一夫、大井川基司、大場左武郎、大河内信夫、大塚清、大越男、大平清太郎、小野誠、小野充雄、若松郁哉、若松政次、若松哲雄、若松佐久馬、渡邊利男、渡邊賢一、渡邊清美、渡邊清之助、葉倉幸平、川上保夫、鎌倉富夫、賀澤貞雄、神谷梧一、春日三三、代造、吉田功、吉田富美、吉、野次美、平子一港、谷川正太郎、立花平八郎、高野一郎、高野修二、高木市五郎、高木速雄、高木隆四郎、高木寛、高木清志、只野一郎、竹島國基、瀧義勝、田元義光、練生川清司、根本喜一、根本重也、根本重也、花利政、中野大次郎、永山修介、永山嘉之、永山早苗、永山誠忠、中島庄一、長瀬梯六、奈良一、青田日敬男、滑川瑞、野崎三郎、久保木重雄、草野四郎、草野周一、柳田藤雄、鯨岡實、柳井平八郎、矢内静、山野邊榮吉、山崎孝平、山下卓、松井忠則、松崎千賀良、目島清美、松本政夫、馬目信男、藤田力、小林重三、小林興市、小針忠勝、小松順一、小松隆、小松敬次郎、小島新十郎、遠藤千代左、遠藤哲四郎、赤津英一、赤津道夫、齊藤定昌、佐波古直貞、佐藤馨男、佐藤幸、佐藤秀雄、澤田隆義、坂本嘉吉、清美重次、相郷結、菊池四郎、三井五郎、水野忠壽、水野進、宮川知典、宮下秀普、白土大三郎、白土實、四家庸、日野利春

### 常磐片々

俺れは警視廳の高等刑事部長だと五日も泊り込んで御馳走された男を見て本物の平署酒井高等刑事部長憤慨

### 町營住宅や火葬場新設

平町では十五年度豫算に町是調査費として新に五百圓の豫算を計上平町附近の荒廢した原野を借地して基本財産を造るため造林を行ふこと町營住宅及び町營火葬場等を新設すること等を調査することになったが更に現在平町としては商業學校の移轉や舊警中學校を拂下げた第三校の獨立可否及び小學校統一並に學區の制定といふやうな教育上の問題が多いので近く調査會を設

比佐武、菱沼繁三、森下熊市、須藤積彌、鈴木吉人、鈴木忠房、鈴木福太郎、鈴木永藏、鈴木定光、鈴木清、鈴木寛、平商の卒業生

來る二十三日行はる、卒業式を最終として校門を築立つ平商學校本年度卒業生豫定者四十五名の氏名及卒業後の志望次の如くである

### 猿飛佐助を真似た少年忍術使への失敗

十字を切つて飛び降りたが自動車に轢かる

石城郡内郷村大字小島字竹の内富次郎二男坂本保「五」は五日午後三時頃高坂小學校からの歸途友達と共に芝居の真似を爲し忍術だぞ稱し十字を切り約二尺下に當



少年忍術使への失敗

ハム玉子、ハムと卵とは妙にその風味がよく調和するもので従つて、洋食にハムエッグスなるものがあります、それは違ひます

### 掃立二割増

養蠶家意氣込

石城郡の蠶業は近年異常の發達で養蠶家の數現在四千九百五十四戸に達し昨年の春蠶掃立は白繭一四八二萬九千七百七枚に及び此收繭價格白繭七十四萬四千八百八十四圓黃繭三十一萬七千八百三十四圓に上り農村金融に多大の潤澤を與へたので春蠶期に迫れる昨今當局も極力獎勵に盡し一般農家も非

平(大和田貞陸)双葉郡廣野)大須賀静之助(四倉)小野誠三郎(平)小沼上(平)若松隆(湯本)上遠野(平)金成秀雄(好間)吉田爲吉(平)瀧田七郎(平)丹野文夫(草野)長瀬一美(平)中野良夫(草野)江尻喜一郎(平)圓谷定一(平)馬目精一(平)馬目榮二(平)國府田尚「赤井」天下井武「平」坂本富二雄「平」齋藤平一郎「草野」西九佳男「茨城縣多賀郡磯原町」佐藤正實「平」佐藤幸藏「平」木田止美「平」菅川二郎「内郷」志賀千代「平」篠崎常藏「草野」比佐助「湯本」平田直次郎「神谷」蛭田勝一「茨城縣多賀郡大津町」森谷英「平」鈴木良「草野」鈴木寛「湯本」杉山謙二「内郷」三浦金治「平」高野正「平」

### 自動車協議

平消防組にて借入購入決定

### 高等刑事た

威張つて滞在

去月中石城郡夏井村大字藤原坂本善久方に警視廳の高等刑事部長渡邊泰宏と稱し一名の婦人を引連れ五日間滞在し同家より頗る勸待を受け何れへか逃走せる者あつた爲め平署にては行衛搜索中の所住所不定田村郡澤石村大字富澤生保藏弟無職渡邊寅亥「平」及び宮城縣伊具郡耕野村大字銀治町生れ久助姪谷津トミ「平」なる事判明五日平署川上刑事に逮捕されたが餘罪ある見込で取調中

先づハムを適宜に細くアラレに切り、それをバターでカラリと煎り上げ、それにエダ卵子の白味のみを、やはり同様に細かにアラレに切つたものと等分位に混ぜ、エダ卵の黄味のみを箸の先で、細末に砕いたものとよくかきませ、皿の中央にコンモリと程よく盛り上から

常の意氣込で準備に着手したが前年に比して約二割増の掃立を豫想され桑樹の發育状態も良好なので催青に注意すれば養蠶盛期に多少天候の狂ひがあつても良好なる成績を見られるであらうと

### 平落城や

日露役實戰

平町在郷軍人分會にては來る十日陸軍記念日を卜し午前十時から尼子亭に於て軍事講演會を開催するが會費は一圓五十錢、希望者は至

### 來賓の演題

青年總會の

既報十日午前九時半より平劇場に開く平町其他の第三方面青年團總集會に於ける席上來賓の講演々題左の如くである